

## 情報モラル研修会

12月9日、NPO法人子どもとメディア事務局の黒田可奈子さんを講師にお招きし、情報モラルについての研修を行いました。講話の中で、インターネットや携帯電話などの危険性として、個人情報流出、いじめや犯罪へつながる事例、夜遅くまで通信することにより、生活習慣の乱れなどにつながることを、具体的に教えてもらいました。

毎月10日のノーテレビ・ノーメディアの取り組みが、さらに充実していくことを願っています。



▲携帯電話の被害について話していただきました



▲黒田可奈子さん

## ユニセフ出前授業

12月12日、熊本県ユニセフ協会の上村雅子さんを講師にお招きし、出前授業を行いました。

上村さんは実際に紛争後のアフリカに行かれ、多くのボランティア活動をされた経験を持っておられ、現地の子どもたちが、食糧不足でたくさん亡くなっていることや、少年兵の問題、不衛生な環境、水を確保するのも大変な苦労があることなどを、写真やDVDを使って、詳しくお話しいただきました。

テレビや新聞などで、知っている生徒もいたようですが、自分と同じ年齢の子どもたちが、このような環境で生活していることを知り、今、自分たちができることである、ユニセフ募金やエコキャップ集めなどにしっかり取り組まなければならないと、心を新たにしようです。



▲上村雅子さん



▲アフリカのボランティア活動について話していただきました



▲子どもたちが水くみをする大変さを体験しました



▲ユニセフの活動VTRを視聴しました

## 交通安全教室

11月15日、氷川町婦人会のご協力で交通安全教室を行いました。婦人会会長さんの「大切な命を交通事故から守って欲しい」という話の後、氷川警察署の協力で、「自転車シュミレーター」を使った訓練を行いました。

代表者数人がテレビ画面を見ながら、実際に起きうる自転車走行中の危険回避の方法を体験しました。

最後に、氷川警察署から、自転車に乗るときは一旦停止、左右確認、時間に余裕を持つことなど、常に気を付けなければならないことを教えていただき、とても有意義な時間となりました。



▲あいさつをされる黒田婦人会長



▲氷川警察署に自転車走行の安全について講話をしていただきました



▲自転車シュミレーターを体験

## 教育講演会

12月3日、ロンドンパラリンピック・ゴールボールに出場し、金メダルを獲得された浦田理恵さんを講師にお招きし、教育講演会を行いました。

浦田さんは教師になることを夢に持ち、大学で勉強しておられましたが、急激な視力低下で教師になる夢を諦められました。夢や希望を失い自暴自棄になっているところを家族や友達の支えで立ち直ることができたそうです。

「一度しかない人生を輝かせたい。幸せは自分自身でつかみ取ることができる」という浦田さんの思いを、挫折を味わい、そこから立ち直ってチャレンジしていく姿から、生徒たちは多くのことを学ぶことができたと思います。



▲金メダリスト 浦田理恵さん



▲進路について話される浦田さん



▲ずっしりと重たい金メダル



▲体幹を鍛えるトレーニングを体験